

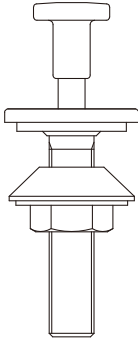
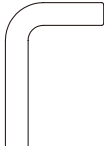
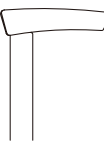
取付説明書

ポップ・アップ式排水金具

商品の機能が100%発揮されるよう、
本説明書の内容を十分ご理解のうえ
正しく施工してください。
なお施工完了後、この説明書をお客
さまにお渡しください。

● 使用条件

水栓金具とポップアップ排水金具の組合せ

水栓金具品番	排水金具		水栓金具品番	排水金具	
	品 番	取っ手の形状		品 番	取っ手の形状
LF-E340SYC-NT LF-E340SHC-NT LF-E340SYHC-NT LF-X340SRC-NT	LF-701PAU-FCTR-NT LF-6PALU-FCTR-NT LF-6SATU-FCTR-NT		LF-X340SR-NT LF-E340SY-NT	LF-701PA-FC-NT LF-6PAL-FC-NT LF-6SAT-FC-NT	
			LF-J345SY-NT	LF-701PA-NT LF-6PAL-NT LF-6SAT-NT	

● 洗面器排水金具の取付け

(1) 排水金具の締付け

- ① 排水口のツバ下パッキンには、スポンジパッキンが使用してあります。しかし、ねじ山をつたって漏水することが考えられますので、図のようにシールしてください。上部にスポンジパッキン、下部に三角パッキンをはめて締め付けてください。この際、締めすぎにならないよう注意してください。

※排水金具が変形し漏水の原因になります。

- ② 排水栓が「閉」状態の時にキック棒が水平に差し込まれるまで、キックボックスをねじ込み、ロックナットでキックボックスをしっかりと固定してください。

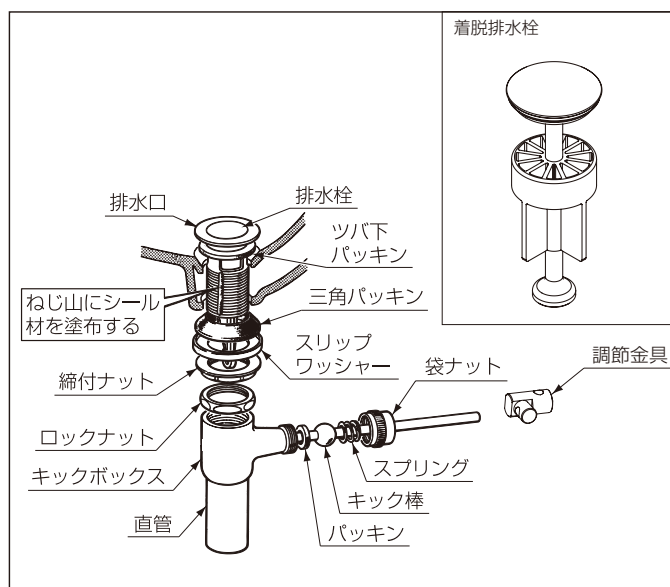
- ③ キック棒の袋ナットを漏水しない程度に締め付けてください。この際、締めすぎにならないよう注意してください。

※キック棒の動きが重くなります。

※キック棒が壁等に干渉する場合、適度な長さで切除してください。

- ④ 排水栓を上から差し込みます。

※排水栓は、取り外して清掃可能です。

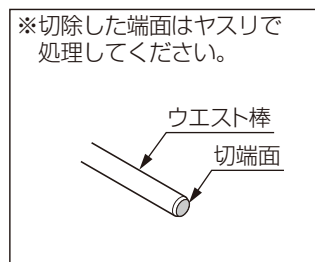
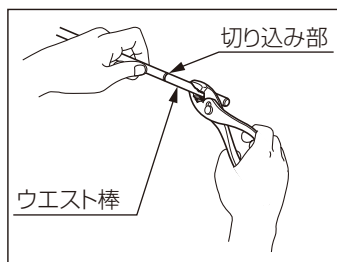


(2) ウエスト棒の取付けおよび調節

- ① キック棒とウエスト棒を調節金具の止めネジで固定します。

- ② 排水栓の開閉（約10mm程度上下します。）が行えるように、調節金具とウエスト棒の高さを調節してください。

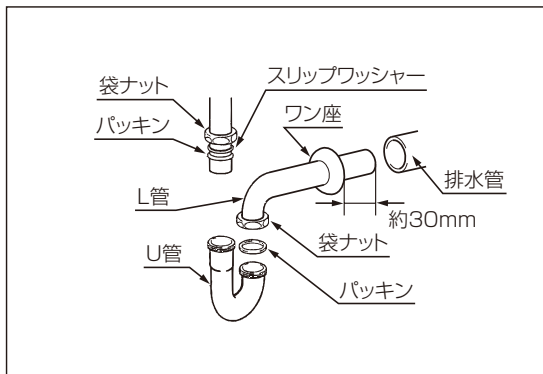
※ウエスト棒が長すぎて排水管等に干渉する場合、下端にある切り込みより、プライヤー等を用いて切除してください。



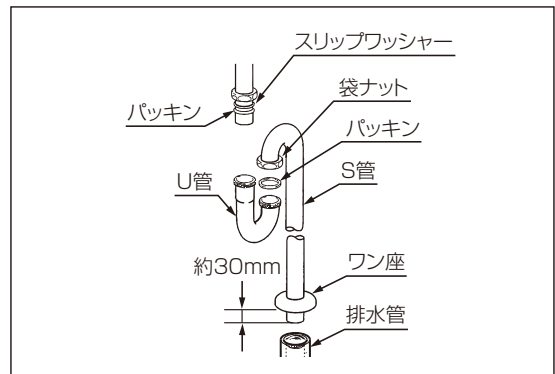
●排水管の接続

排水トラップを仮付けして、L管またはS管を排水管との差込みしろ約30mm残して切断してください。

【Pトラップの場合】



【Sトラップの場合】

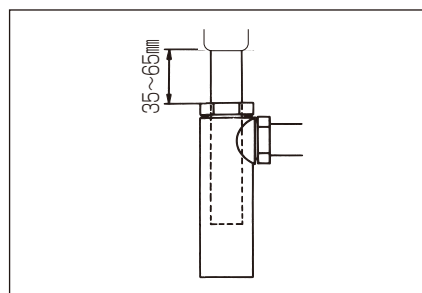


【排水ボトルトラップの場合】

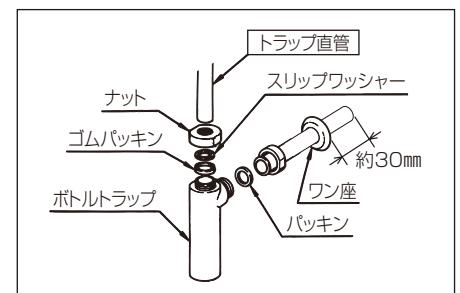
排水管の接続を行ってください。

- 差込みしろ約30mmを残して切断してください。
※30mmより短いと排水管の接続ができません。
- トラップ直管は、絶対に切らないでください。
※封水深が確保できません。
- 右図の寸法は35～65mmになっていることを必ず確認してください。
※封水深が確保できません。

【ボトルトラップ封水深の確認】



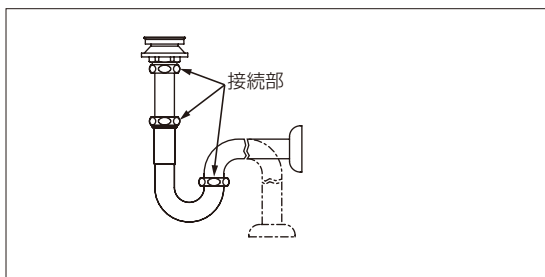
【ボトルトラップの取付け】



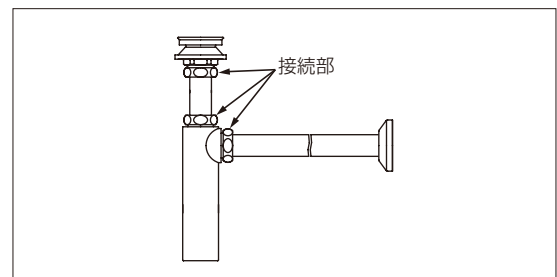
●漏水の有無の確認

水を流して、接続部から水漏れのないことを確認してください。

【Pトラップ、Sトラップ】



【ボトルトラップ】



●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。
- 排水金具の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
 - クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
 - 酸性洗剤、塩素系漂白剤
 - ナイロンたわし、ブラシ等
 - シンナー、ベンジン等の溶剤
- 壁面タイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

